

# 千葉県の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

千葉県の中核的な就労支援施設として「千葉県ジョブサポートセンター」を設置し、県と国が共同して生活就労相談から職業紹介、定着支援までを一体的に実施

県

生活相談等の実施等



国

職業紹介・職業相談の実施等

## ① 事業内容

- ・公営住宅に関する情報提供及び入居に関する相談
- ・生活福祉資金貸付等の生活支援策に関する相談、情報提供
- ・求職者に対する職業紹介・職業相談、求人情報の提供
- ・再就職及び定着支援に係るセミナー 等

## ② 協定・事業計画

- ・千葉県知事と千葉労働局長の間で協定(\*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を千葉県と千葉労働局の間で策定

\* 一体的な運営にあたり県及び局が互いに要望することができ、その要望を誠実に実行する旨を規定。

## ③ 運営協議会

- ・千葉県職員、千葉労働局職員、千葉公共職業安定所長をメンバーとする運営協議会を設置



県の生活・就労相談と国の職業相談・紹介を一体的に実施することにより、求職者に対するサービスの向上と就業機会の拡大及び再就職支援の促進を図る。

## 千葉県・千葉労働局による一体的実施

～千葉県の中核的な就労支援施設として就業の機会拡大及び再就職支援～

千葉県

協定締結

千葉労働局

運営協議会  
事業計画策定

### 千葉県ジョブサポートセンター（仕事と生活の総合相談）

◎ 国と県が共同した生活就労相談から職業紹介、定着支援までの一体的実施

○ 就労・生活支援のワンストップサービス

- 支援1・・・住居確保
- 支援2・・・生計維持
- 支援3・・・能力開発
- 支援4・・・就活ノウハウ
- 支援5・・・職業紹介

◇支援1・・・公営住宅・雇用促進住宅等に関する住宅情報及び入居相談

◇支援2・・・生活福祉資金貸付等の融資・住宅支援給付・生活保護制度や窓口に関する情報提供

◇支援3・・・職業訓練や各種セミナーに関する相談等

◇支援4・・・応募書類作成や面接対策及び適職診断

◇支援5・・・ハローワーク求人への職業紹介及び求人情報の提供

## (1) 実施体制

### 千葉県

- ・生活就労相談員2名、雇用就労相談員及び受付等事務担当者4名を配置

### 国(ハローワーク)

- ・職業相談員(一体的実施)3名を配置
- ・求人情報提供端末8台、職業紹介端末2台を配置

## (2) 事業目標と取組状況

- ・求人情報提供端末8台、職業紹介端末2台を配置

	25年度事業目標	取組状況(26年3月末時点)
一般求職者に対する支援	◇利用者数 8,200人 ◇就職件数 300人 ◇再就職支援に係るセミナー利用者数 2,000人  * 子育てお母さん再就職支援 * 再就職活動の進め方 * 応募書類の作り方 * パソコンチャレンジ 等	◇利用者数 9,216人 ◇就職件数 340人 ◇再就職支援に係るセミナー利用者数 2,068人  中高年齢者や女性の採用に積極的な企業と求職者との情報交換の場を提供することを目的とした交流会を開催
	<b>【24年度目標】</b> ◇利用者数 8,000人 ◇就職件数 240人 ◇再就職支援に係るセミナー利用者数 1,700人	<b>【24年度実績】</b> ◇利用者数 8,526人 ◇就職件数 289人 ◇再就職支援に係るセミナー利用者数 2,352人
生活困窮者等に対する支援	◇生活就労相談者数 1,500人	◇生活就労相談者数 2,018人
	◇生活就労相談者数(24年度) 1,500人	◇生活就労相談者数(24年度) 1,559人

# 一体的実施事業による就職成功例

女性 : 26歳 平成25年に退職  
希望職種 営業職  
直近の状況 前職は会社自体が女性営業マンの活用が機能していなく本人への負担が大きく、パワハラを受けた。

## ① 抱える課題

- ・ 男性に交じって活動できる営業職を希望。
- ・ 高校時代から続けている音楽サークルでの練習と演奏活動は継続したい。
- ・ そのため転勤地は自宅から通える範囲
- ・ 話の要点をまとめるのが苦手。

## ② 支援内容・ポイント・経過

- ・ 自分が伝えたい内容をよく吟味して「反クライマックス順序」で話すこと、又(営業マンとして)「アサーション」、「段階的要請法」のコミュニケーション技法等を具体例を挙げ面接時とその後の営業マンとしての身につけておくべきことを相談の中で指導。更に応募書類の書き方をアドバイス。
- ・ 比較的女性に向いている営業職の求人票を数件提供し個々の仕事内容を説明・教示し、応募に向け誘導。

## ③ 結果及びコメント

### 営業職、正社員として採用が決定

- 手袋、マフラー、ハンカチ、ベルト等を百貨店、専門店への卸、バイヤーとの商談等の求人票を提供。他の応募者は全員男性であったが、紹介時には求人担当者も女性が応募してくるとは意外であるとの感じを受けた。

男性 : 57歳 平成25年に退職  
希望職種 営業(不動産関係)、営業(呉服店)  
直近の状況 経験豊富な呉服関連34年から方向転換(他の営業)したく活動中

## ① 抱える課題

- ・ 営業の自信はあるが、呉服から不動産関係への変更は、宅建の資格があっても、殆んど書類選考が通らない。
- ・ 得意な呉服関係は年齢的に難しい。
- ・ 3・11当時東北で統廃合の仕事中に目の当たりに大惨事に会い病気になり、復帰後解雇された。現在は殆んど治っている。

## ② 支援内容・ポイント・経過

- ・ 職務経歴書の手直し指導。
- ・ シルバー人材連合会のセミナー(警備、マンション管理)受講。
- ・ 当センター主催のセミナー受講
- ・ 方向転換についての指導。
- ・ 臨床心理士の出張相談の実施。

## ③ 結果及びコメント

### 労働保険事務組合の営業員として採用が決定

- 本人の積極的な努力、意志の強さ、センターへのこまめな報告と積極的利用により、事務組合に紹介し、数度の面接を重ね採用となる。社労士の資格も取得するよう言われている。